



第24回通常総代会挨拶

たきかわ農業協同組合

代表理事組合長 山岸 穰

第24回通常総代会に出席頂きました総代の皆様大変ありがとうございました。

また、組合員の皆様には農協事業全般に亘りご理解とご協力を頂き大変ありがとうございました。

令和4年度は、平年より積雪は多くなつたものの、融雪は順調に進み、一時的な低温もありましたが、比較的穏やかな天候で推移し水稻は作況指数106の豊作の年になりました。品質については低タンパクで高整粒の出荷が多くなりましたが、米穀合計数量では238,804.6俵で集荷実績は計画を大きく下回りました。畑作物の小麦は眼紋病などの多発が影響し収量は前年を下回りました。特産作物は、作付け面積が減少したため取扱数量は計画を下回りましたが市況が高値で推移しました。販売取扱高合計45億6,607万3千円の実績となりました。

決算内容ではありますが、子会社の純損失金768万円と特定米穀訴訟損失金7,911万円を引当し当期剰余金3,013万円、繰越剰余金を加えて当期末処分剰余金1億749万円の積立に1,000万円、出資配当金に1,045万円、税効果積立金に1,904万円、次期繰越剰余金に6,799万円とさせていただきます。

J Aの事業運営では、今年第8次三カ年計画の最終年であり財務基盤の強化では出資金の



議長 鈴木 博文氏／山木 傑氏

積立などの提案をすることが出来ず、次期の3ヶ年計画に盛り込みたいと考えています。また、コロナ禍の影響を受け令和2、3年産米の共計最終精算ができていません。コロナ禍がこれ程、米の販売に影響を与えろとは想像すら出来ませんでした。令和5年度はコロナ禍も収まりつつある中で、JAたきかわ産の販路拡大に向けて取り組みを進めて参ります。最後に組合員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、本年の実り多い出来秋をご祈念しご挨拶とさせていただきます。

第24回通常総代会

4月7日(金)午後1時30分よりホテル三浦華園にて第24回通常総代会が開催されました。

総代総数169名のうち、出席総代数は156名となりました。156名の内訳は、本人出席89名、書面議決67名であります。

開会宣言、JA綱領朗唱、組合長の挨拶の後、議長選任が行なわれました。議長選任では、仮議長一任との発言があり、仮議長である山岸組合長が、議長に山木傑総代(江部乙)、鈴木博文総代(芦別)両名を指名し、賛成により決定しました。

その後、議長の取進めにより議事に入り、議案第1号から第6号まで、原案通り可決決定となりました。



出資予約貯金の振替について

出資配当金につきまして、これまでは配当入金後、出資予約貯金の口座残高に応じて出資金に振替をさせて頂いておりましたが、令和5年度より対象の方に増額の同意を頂く事となりました。

つきましては出資配当金通知時に振替承諾書を同封いたしますので、承諾書をご提出下さいますようお願い致します。

本件に関するお問い合わせは、各支店管理担当者までお願い致します。